



2024年2月15日

各 位

会社名 株式会社 エヌリンクス
代表者名 代表取締役社長 栗林 憲介
(コード番号：6578 東証スタンダード市場)
問合せ先 CFO兼執行役員 管理本部長 西崎 祐喜
(TEL. 03-6825-5022)

持株会社体制への移行に関する検討開始のお知らせ

当社は、2024年2月15日開催の取締役会において、以下のとおり、持株会社体制への移行に関して検討を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。なお、2024年5月に開催予定の当社定時株主総会の承認が得られることを条件に実施する予定であります。詳細につきましては、決定次第改めてお知らせいたします。

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは「最高のリアル×ウェブカンパニーを創造する」というスローガンのもと、リアルとウェブに纏わる事業を複数展開しており、ポートフォリオの多角化を図っております。多様なポートフォリオの運営は、当社の強さであるレジリエンスの源泉であり、継続企業として企業価値を高めていくために必要不可欠な事業運営の形であると考えております。さらに、今後の中長期の事業戦略において、M&Aを積極的に活用することで成長することを企図しております。そのような考えから、企業のグループ戦略として、①柔軟かつ、全体最適なグループ経営戦略の検討実施体制の構築、②子会社に関する最適なガバナンスの体制構築、③各グループ含めた事業に関して権限と責任の明確化、を進めていくことが当社グループの価値最大化につながるという認識を持ち、持株会社体制への移行に向けた検討を開始することを決議いたしました。

持株会社体制への移行により、グループガバナンスの一層の強化と経営資源配分の最適化ならびに次世代の経営人材育成を推進する観点から、持株会社は経営戦略の策定やグループ事業会社の支援、ガバナンスの強化、M&A等の戦略投資の拡大を中心としたグループ経営に特化し、事業会社は、より各事業に集中することで、あらゆる経営環境の変化にも迅速に対応できる、柔軟かつ強靱な経営体制へと進化することを目指してまいります。

2. 持株会社体制への移行の時期・方法

移行時期につきましては、2024年9月を目途に実行することを基本方針としております。持株会社体制への移行方法につきましては、会計、税務、法務等の観点やその他各種手続等について精査・検討の上、最適な方法を今後決定していく予定です。いずれの方法による場合であっても、現在、当社の株主である皆さまが保有することとなる持株会社の株式について引き続き上場が維持される方法で実施する予定であり、当社株主の皆さまに経済的な不利益を生じさせることは想定しておりません。なお、持株会社への移行に関する日程や方法等の詳細については、決定次第お知らせいたします。

以 上